

第 25 期日本学術会議物理学委員会素粒子物理学・原子核物理学分科会（第 2 回）

議事要旨

日 時：令和 4 年 3 月 8 日（火）10：00～11：30

会 場：遠隔会議

出席者：浅井祥仁、飯嶋徹、市川温子、大塚孝治、岡眞、駒宮幸男、櫻井博儀、柴田徳思、杉立徹、田村裕和、永江知文、中野貴志、中畑雅行、野尻美保子、村山斉、山崎泰規、横山広美

議題

1. マスタープランの後継
2. IYBSSD 関連
3. 物理学委員会関連のシンポジウム
4. カーボンニュートラルの報告
5. その他（改革などの報告）

1. マスタープランの後継（浅井）

4 月の総会でたたき台ができて、夏頃から公募開始 例年より半年遅れで進む予定
各分野で、準備をはじめていただきたい。

ロードマップとの直結しているのか否かなどはまだ分からない。

持続的発展や社会との関わりの重みが高くなる。

秋にシンポジウムを開催する。そのときに、他の分科会との境界分野の研究に配慮をする

2. IYBSSD（野尻）

国際的なフォーラムを 7 月に開催し、日本は 7 / 29 にキックオフフォーラム
ロゴなどは、学術会議のページから

IUPAP も百年なので、これも盛り上げてください。

3. 物理委員会開催のシンポジウム（浅井、野尻）

素核分科会から、市川委員と中野委員が世話人として参加。

物一、宇宙天文などの分科会と協力して、物理委員会でシンポジウムを開催する。

IYBSSD を意識して、内容などを議論を始めている。

4. カーボンニュートラルの報告（飯嶋）

学術会議で CN の取り組みが行われている。素核分科会は、二つのカテゴリー（コ

ンピューターなどの特定分野の CN、加速器などの大規模施設の CN) でエントリー
2021 年 11 月より、学術会議素核分科会、KEK, 理研で合同で対策を行っている。

5. その他

- (1) 提案・答申の出し方が変わった。分野横断が求められる。物理委員会などで出すものは、見解扱いになる
- (2) 次の会員の選び方の改革 進んでいる
- (3) 3/15 12:30 より 物理学会で、学術会議と物理学会の対話があるので参加して下さい

以上